

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】
【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】



Vol.105

福島県歴史まちづくりサミット2026～みどころ～

5月25日午後1時30分より国見町観月台文化センターにおいて、福島県内で歴史まちづくりに取り組む、5都市が一堂に会する「歴史まちづくりサミット2026in国見」を開催します。

福島県は歴史まちづくり計画の認定都市数が全国トップを誇り、それぞれの地域が歴史資源を活かした独自の取組を進めてきました。本サミットでは、そうした先進的な実践を広く発信するとともに、市町村間の連携強化を図ります。

当日は、世界遺産・平泉の事例を学べる講演や、国土交通省による最新の動向についての専門的かつ実践的な知見に触れることができます。さらに、県内5都市の首長・関係者が登壇するパネルディスカッションでは、各地域の成果や現状、課題を共有しながら、歴史まちづくりが人口減少に与えるインパクトや地域の未来にどう貢献していくのか、といったテーマについて議論を深めます。

これまでの取り組みを振り返るだけでなく、未来志向で地域づくりを考える点が本イベントの大きな特徴です。歴史を守るだけでなく、地域振興や活性化につながるヒントが得られる内容となっております。

福島の強みである「歴史」を軸に、これからのまちづくりを考える場として、ぜひお越しください。

福島県歴史まちづくりサミット2026in国見

県内の歴まち認定5都市が集結し、歴史まちづくりの可能性について語ります！

パネルディスカッション

県内の歴まち認定5都市が集結し、歴史まちづくりの可能性について語ります！

記念講演① 「歴史遺産を活かしたまちづくり」 岩手県立平泉世界遺産 ガイダンスセンター長 八重樫 忠郎氏

記念講演② 「歴史まちづくりの成果と推進の取組について」 国土交通省都市局 公園緑地・景観課課長補佐 宇川 裕亮氏

5月25日(月) 13:30～16:30 [13:00 開場]

国見町観月台文化センターホール

内谷春日神社太々神楽が奉納されました

4月19日(日)に内谷の春日神社で例大祭が行われ、太々神楽の舞が披露されました。

今年は13演目が披露され、子どもたちによるかわいらしい舞と、大人による迫力のある神話の物語が奉納されました。

神楽を見た方々からは、たくさん子どもたちや保存会の方々によって、さまざまな演目を代々受け継がれている様子が素晴らしいとの声が聞かれました。

保存会では、今年も神楽教室を秋に開講予定で、参加者を募集します。



神楽奉納 演目「猿田彦」

地域おこし協力隊活動日記

4月より新たに着任した地域おこし協力隊をご紹介します！

〇 氏名
① 出身地
② 趣味 / 特技
③ 意気込み

担当部門
■フリーミッション部門
■農業部門

フリーミッション部門

〇田村 ひなた

①岡山県加賀郡吉備中央町
②旅行、手芸、写真撮影

③建築やデザインを学んできた経験を生かし、国見町の建築資源や地域の魅力を町内外へ発信していきます。また、子どもたちが地元をより好きになり、将来も関わり続けたいと思えるまちづくりにも取り組んでいきます。地域の皆さんと協力しながら、丁寧に活動していきます。

フリーミッション部門

〇櫻井 美穂

①愛知県刈谷市
②将棋観戦、読書、着付け、ドイツ語、弓道

③国見町の文化事業の広報や観光案内の多言語化に取り組みます。東京での記者と編集経験を生かし、町民の皆さんの声を直接伺いながら、国見町の魅力を広く発信していきたいです。

フリーミッション部門

〇今井 謙吾

①福島県福島市
②旅行、温泉、水泳、ゴルフ

③国見町の地域資源を生かした食品の商品開発に取り組みます。商品をつくるだけでなく、その背景にある歴史や魅力もあわせて伝えることを大切にしています。地元の食材を活用し、協力隊の仲間と協力しながら、町の魅力を広く発信し、新たな発見を皆さんと共有していきます。

フリーミッション部門

〇今井 希

①宮城県仙台市
②散歩、おいしいものを食べる

③これまでの経験を生かし、商品開発やイベント企画に積極的に挑戦していきます。将来は町内でピザ屋を開くことを目標に、この3年間を実りあるものにしていきます。協力隊や町民の皆さんと連携し楽しみながらまちづくりに取り組んでいきます。

フリーミッション部門

〇齋藤 咲

①福島県福島市
②お菓子作り、映画鑑賞、編み物、キャンプ、散歩

③国見町の豊かな自然が育む食材と菜膳の知恵を活かし、親子で楽しめるワークショップや手軽に栄養を摂れる商品開発を通して、子育て世代の健康を食から支えます。また保育士としての経験を活かし、地域に寄り添いながら「食べる喜び」と「心身を整える大切さ」を伝えていきます。

農業部門

〇安藤 祥

①神奈川県鎌倉市
②果物求めの旅行

③経験豊富な受入れ農家での研修を通じて、技術の習得と経験を積み、一人前の果樹農家を目指します。地域の皆さんとのつながりを大切にし、地域の一員として国見町に溶け込み、甘くて美味しい桃づくりに挑戦していきます。